

いなみ野 工事だより



No.4

令和6年10月11日発行
いなみ野特別支援学校

学校が一番活気あふれる2学期・・・児童生徒たちは、日々、学習にスポーツに芸術、いろんな行事に取り組んでいます。今年の夏は「熱中症警戒アラート」の情報とにらめっこし、真夏日や熱帯夜の記録がどこまで伸びるのだろうかと不安になりましたが、10月に入り、ようやく秋がやってきたな、と思える気候になってきました。

仮設プレハブ校舎の工事も順調に進んでいます。夏休み中に外観ができていたので、外側から見える部分に大きな変化はありませんが、校舎の内側では床張り、電気や水道などの天井裏の配管工事が毎日行われています。3階部分の内装がほぼ完成し、先日、仮設校舎の内覧が許可されました。10人ほどの選抜部隊の先生が代表として校舎内部を見学してきました。シンク等の設備はまだですが、部屋の大きさなどを確認し、ロッカーや机、荷物置き場の配置を考える参考にできそうです。



魔法使い「いなみん」
ハロウィンに向けてのコスプレ中

学校内の活動が制限される中ですが、稲美町内の施設をお借りして、行事が行われました。写真は“サンスポーツランドいなみ”で行われた高等部の体育大会です。9月20日、まだ暑さの残る広いグラウンドで『よさこいソーラン節』を踊る上級生の姿は本当に格好良かったです。青い空の下、赤い衣装とのコントラスト、力強い、大きな声が響き渡りました。

今後も小中の入学説明会や高等部の卒業式は外部施設を利用して実施する計画になっています。

